



# リリースノート

## Astra Data Store

NetApp  
July 19, 2022

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/astra-data-store/release-notes/whats-new.html> on July 19, 2022. Always check [docs.netapp.com](https://docs.netapp.com) for the latest.

# 目次

リリースノート .....	1
このリリースの Astra データストアの新機能 .....	1
既知の問題 .....	2
既知の制限 .....	3

# リリースノート

アストラデータストアの2022.05.01 Early Access Program (EAP)リリースを発表しました。

- ["このリリースの Astra データストアの新機能"](#)
- ["既知の問題"](#)
- ["既知の制限"](#)

Twitter で @NetAppDoc をフォローしてください。を作成し、ドキュメントに関するフィードバックを送信します ["GitHub の貢献者"](#) または、 [doccomments@netapp.com](mailto:doccomments@netapp.com) に電子メールを送信します。

## このリリースの **Astra** データストアの新機能

アストラデータストアの2022.05.01 Early Access Program (EAP)リリースを発表しました。

### 2022年6月28日（2022.05.01 EAPリリース）

Astra Data Store EAPリリース(22.05.01)用のこのパッチリリース(2022.05.01)には、次の改善点が含まれています。

- AstraデータストアとAstraコントロールセンターを同じクラスタ内で実行できるようになりました。
- vSphereからのVVolデータストアの削除ワークフローが可能になりました。



このリリースでは、kubectl-mstraプラグインに同梱されているAstra Control Centerの最新バージョンが必要です。

### 2022年5月31日（2022.05 EAP Release）

Astra Data Store 2022.05リリースには次の機能が含まれています。

- VMware環境の統合：
  - NFS VVOLデータストアのワークフローとストレージポリシーベースの管理ストレージのプロビジョニング
  - vCenterからのネイティブのストレージ管理と監視に使用するAstra Plugin for VMware vSphere
- を含む、クラスタ管理の強化 ["Astra Control CenterからのGUIベースのクラスタの導入"](#)。
- のサポート ["クラスタを拡張"](#)（ノード数の増加、CPUと容量の増加）
- セキュリティの機能拡張（キーと証明書、および外部キー管理（KMIP）のサポート）

### 2022 年 2 月 8 日（2021.12.1）

Astra Data Store プレビュー (21.12) 用のパッチリリース (2021.12.1)。

- 今回のリリースでは、Astra データストアのプレビューで、VXLAN 構成を Calico CNI でサポートしています。

- Calico WireGuard 対応のネットワーク構成が Astra データストアプレビューでサポートされるようになりました。
- 更新された AstraDSCluster.YAML 「adsNetworkInterfaces」セクションには、わかりやすいコメントが含まれています。
- kubectl コマンドアンインストールプロセスの代わりに、新しい Astra データストアアンインストールスクリプトが提供されるようになりました。

## 2021 年 12 月 21 日（21.12）

Astra データストアプレビューの初回リリース。

- ["それは何であるか"](#)
- ["導入モデルとコンポーネント"](#)
- ["開始には何が必要ですか"](#)
- ["をインストールします"](#) および ["セットアップ（Setup）"](#)
- ["管理"](#) および ["モニタ"](#) パフォーマンス
- ["Cloud Insights で監視"](#)
- ["ヘルプを表示します"](#) および ["自動サポート監視を使用"](#)

詳細については、こちらをご覧ください

- ["既知の問題"](#)
- ["既知の制限"](#)
- ["ネットアップの技術情報アーティクル"](#)

## 既知の問題

既知の問題は、このリリースの製品を正常に使用できない可能性のある問題を特定します。

### Astra Data Store 2202.05 Early Access Program (EAP) リリース

このリリースには、これらの既知の問題が含まれていこれらの既知の問題をよく確認してください。

ストレージバックエンドのタスクがvSphereに表示されません

既存のストレージバックエンドを使用するアクションやストレージバックエンドを削除するアクションが送信された場合、そのタスクはvSphere Clientの最近のタスクパネルに表示されません。

VMの作成時に追加のフォルダが作成されます

vSphereでVMを作成すると、データストア内のVMごとに1つのフォルダではなく、追加のフォルダが作成されることがあります。

**Astra Plugin for VMware vSphere**でフィルタリングされたビューに、断続的にデータが表示されないことがあります

仮想マシンのテーブル列フィルタでは、フィルタリングされたデータが除外されることがあります。フィルタ処理されたビューには、代わりにロードアイコンが表示されます。この問題を解決するには、別のビューに移動し、フィルタをリセットしてデータをもう一度表示します。

## KubernetesワーカーノードのIPアドレスの制限

次のシナリオで、Astraデータストアクラスターの作成が失敗する。

1. Kubernetesワーカーノードには、Astraデータストアに割り当てられていないインターフェイスでホストされているIPアドレスがあります。
2. このIPアドレスは、Astraデータストアクラスターに割り当てられたクラスター/データIPアドレスと同じサブネット内にあります。

詳細については、こちらをご覧ください

- ["既知の制限"](#)

## 既知の制限

既知の制限事項は、製品のこのEarly Access Program (EAP；早期アクセスプログラム) リリースでサポートされていないプラットフォーム、デバイス、または機能、またはそれと正常に相互運用できない機能を示しています。

## Astra Data Store 2022.05.01 Early Access Program (EAP)リリース

このリリースには、次の既知の制限事項があります。これらの既知の制限事項をよく確認してください。

### VMwareとの統合に関する制限事項

次の機能はサポートされません。

- VMワークフロー：
  - テンプレートからのクローン作成を含めて、VMをクローニングします
  - 以前にVMディスクを取り外したあとでVMディスクを接続する
- VVolレプリケーション
- ファーストクラスディスク (FC)
- VMware vMotion
- リンクモードのvCenter Server
- コンプライアンスのアラートと通知
- vCenterとVASA Providerが複数ある構成
  - vCenter構成ごとに1つのVASA Providerを使用できます
- ストレージポリシーベースの管理はVMレベルでのみ実行でき、VMの作成後は変更できません。

複数の**VM**ディスクを同時にサイズ変更することはできません

このリリースでは、一度に1つのディスクのサイズ変更のみが可能です。一度に複数のディスクのサイズを変更しようとする、サイズ変更処理は最初のディスクに対してのみ実行されます。

詳細については、こちらをご覧ください

- ["既知の問題"](#)

## 著作権情報

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. 米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害（代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。）ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為（過失やその他を含む）のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1 つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許により特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7103（1988 年 10 月）および FAR 52-227-19（1987 年 6 月）の Rights in Technical Data and Computer Software（技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利）条項の（c）（1）（ii）項、に規定された制限が適用されます。

## 商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク <http://www.netapp.com/TM> は、NetApp、Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。